

七尾市農業委員会だより

2021
新年

令和3年1月1日発行／発行 七尾市農業委員会／編集 農業委員会だより編集委員会
TEL 0767 (53) 8440／FAX 0767 (52) 7765／E-mail:nougyouinkai@city.nanao.lg.jp

No.61



久保牧場（古府町地内）

明けましておめでとうございます

本年もよろしく願い申し上げます

令和三年元旦 七尾市農業委員会

会長
長職務代理者
委員

事村中道出村細中桜石福長出山西岩若伊前長中竹白
務局瀬山海島田谷畠井坂田田村田野見木豆吉川川山山
職員峰 隆祐正明宗政竜純善光清 信 良俊 茂久
一同行博雄治明郎満慶太也郎男隆猛秀稔一明勝春雄博

農地利用最適化推進委員

寺坂松川須橋北法酒加辻川花大長萩山木坂
井本中島崎本谷宗井地 上園濱田原本下井
英良功五昭良俊廣 俊茂 陽 俊正豊助
十
雄正裕二夫子一照稔隆典伸一昭章彦秋秋光

農業委員

新年明けまして

おめでとうございませす



七尾市農業委員会

会長 坂井助光

皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、何かとお世話になりありがとうございました。農業委員、農地利用最適化推進委員は昨年8月に改選し、新たな体制で農地パトロールを皮切りに業務に励んでおります。昨年は世界中で新型コロナウイルスが感染拡大し、経済活動が縮小するなど極めて厳しい1年でありました。日本国内はもとより、我々の身近にも感染拡大が懸念され、その防止対策が緊急課題となっております。手洗いの励行、三密を避けるなど感染予防を徹底し、早期終息を願うばかりです。

農家を取り巻く情勢としては春の長雨、夏の猛暑等々、気候変動も激しい年でありました。周りを見れば農家の減少、高齢化が進んでおり、2月に実施された二〇二〇年農林業センサスによると、全国的には法人化している農業経営体が増加する一方で、農家の平均年齢は67.8歳となっていることが、統計調査の結果として明らかになりました。また、悪天候が続いた割には幸い石川県作況指数は前年を若干上回る数値となりましたが、今後、外食産業の低迷による影響がどのように出てくるか心配される所です。

本年も米の生産調整や米価等農業をめぐる情勢は厳しいものがあり、耕作放棄地の解消、鳥獣被害対策など多くの課題を抱えております。担い手をはじめとする営農組織の育成を図り、地域の皆様と共に何でも気軽に相談できる身近な農業委員会として農業委員、農地利用最適化推進委員一丸となって頑張る所存でございます。

結びに皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

頑張ってます!

《part 38》

「地域の田んぼを守っていく」



農事組合法人 向田町集落営農組合

平成20年に圃場整備事業の担い手となる法人組織が必要と町会の役員から打診があり、小作人3名、農業経験がない2名が「地域の田んぼを守りたい」、「担い手となっていく」という思いから団結。平成25年8月に農事組合法人向田町集落営農組合を設立。幼少からの遊び友達が仕事仲間になりました。

現在は、圃場整備が進み工事完了も間近です。農地の借り受け面積は21町歩。主要作物は水稲と露地野菜です。圃場整備で農地面積が大きくなり、耕作面積も増えたこともあり、作付けや品種の選定、田植え、稲刈り、草刈りなど、様々な作業に多くの時間がかかり、日が暮れても作業が続く日もありました。このほか、畦が壊れる、ポンプが壊れるなど大変苦労することもありました。



様々な作業の中で、圃場整備された農地は人力で賄うことにも限りがあり、平成30年に補助事業を活用して大型機械を購入。町内にビオトープがあり防除ヘリを飛ばすことが出来ないことから昨年は自己資金でドローンを購入しました。機械の導入で少しずつ作業効率を上げています。

町内でドローンを飛ばしたときは見物人もきて歓声があがり、慣れない操作で墜落させてしまったときはさらに大きな歓声があがりました。法人の日々の取り組みに、地元の方から「頑張っているなあ」、「ようやくできていく」との声をいただき、「法人に農地を任せたい」と田だけでなく畑地も頼まれることが増えてきています。

これからの目標は、水稲以外の主要作物の選定と販路の確保です。さらには能登島地区にライスセンターがないため、地区外へ持ち込んでいる乾燥作業が地元でできるようライスセンターの建設や法人での雇用なども目指していきたいです。

第58回農業委員会大会

11月20日、白山市鶴来総合文化会館クレインで県内市町から400人近くの農業委員、農地利用最適化推進委員ほか関係者が参集して石川県農業委員会大会が開催されました。式典の前に(株)マルガー代表取締役の柴野大造氏による「地域素材を生かしたジェラートで世界を切り拓く」と題し基調講演が行われました。講演では、能登町の酪農家出身である講師の故郷への思いや、能登高校の生徒たちを指導した金糸瓜や中島菜などの能登野菜を使ったジェラート開発、洋菓子世界コンクールミラノ大会でのアジア代表監督の経験など新商品開発で心掛けていることが熱く語られました。

その後、農業政策に関する提案決議、「地域の農地を活かし、担い手を応援する全国運動」で新型コロナ禍の農業・農村を元気にする申し合わせ決議のほか、情報提供活動の取り組み強化に関する申し合わせ決議を採択しました。

また、この大会の席上において、次の方々が永年勤続農業委員の表彰を受けました。

石川県農業会議会長表彰(通算9年以上)

橋下 一博 前委員
和田 修 前委員



おいしく作ってみませんか?

米粉のニョッキ入り 和風クリームシチュー



《材料》(4 個分)

- 鶏むね肉…………… 400g
- 大根…………… 200g
- 人参…………… 50g
- 玉ねぎ…………… 1個
- しめじ…………… 1/2株
- ブロッコリー…………… 1/2房
- 水…………… 500cc
- コンソメの素…………… 大さじ2
- 豆乳…………… 2カップ
- しょう油…………… 大さじ1
- みそ…………… 大さじ2
- A { 米粉…………… 150g
- 粉ふき芋…………… 150g
- 水…………… 150cc
- サラダ…………… 大さじ1

《作り方》

- ① 大根は皮をむいて乱切りにする。
人参、玉ねぎも皮をむき乱切りに。
- ② 鶏肉は一口大に、しめじはほぐす。
- ③ 鍋にサラダ油を熱し鶏肉を炒め、大根、人参、玉ねぎ、しめじを炒め水とコンソメを加えて煮る。
- ④ ブロッコリーは小房に分けてゆで。
- ⑤ Aを混ぜて丸めてニョッキを作り茹でておく。
- ⑥ ③の野菜が柔らかくなったら⑤と豆乳を加え、しょう油、みそで味付けし、煮立ったら器に盛り、ブロッコリーをのせる。

※中島菜がある時期はミキサーに中島菜と水を入れてミキサーで細かくし米粉と混ぜるときれいな緑色のニョッキができます。



能登野菜

ほうじょう
豊饒な能登の伝統食として受け継がれ、古くから栽培されている野菜「能登伝統野菜」と能登の気候風土に恵まれ、現在能登を代表する野菜として親しまれている「能登特産野菜」の総称を「能登野菜」と呼んでいます。

みなさまの耕作作物や食卓に能登野菜を取り入れましょう。

能登野菜振興協議会

事務局：石川県中能登農林総合事務所 ☎52-5522



新春 能登野菜クイズ

〇〇に入る文字は何でしょう。

能登伝統野菜

中島菜、①〇〇ごぼう、金糸瓜、神子原くわい、かもうり、
②〇〇かぼちゃ、唐川菜

能登特産野菜(必ず能登がつくよ)

能登かぼちゃ、能登赤土馬鈴薯、能登ミニトマト、
③能登白〇〇、能登すいか、能登金時、④能登〇なす、
能登山菜、能登ブロッコリー、⑤能登〇〇〇〇

※答えは4ページに記載しています。

農地の利用意向調査にご協力をお願いします

農業委員と農地利用最適化推進委員は8月後半から10月に農地パトロール（農地利用状況調査）を行いました。調査の結果、「遊休農地」と「耕作者がいない、またはいなくなる恐れのある農地」を特定し、「再生可能と判断された農地」については、農地法第32条第1項に基づき、その農地の所有者（相続人など）に対し、その農地の農業上の利用意向を確認します。

【再生可能と判断された農地】

農業委員または農地利用最適化推進委員が所有者（相続人など）宅を訪問し、今後、農地をどのように活用するか意向を確認します。遠方に居住している方や日中お会いできない方等については郵送で調査票を送付いたします。

回答期限は1月22日（金）迄です。必ず提出をお願いします。

【再生困難と判断された農地】

既に山林化しているなどの農地には、非農地の事前通知書を発出しますので確認をお願いします。所有者（相続人など）が確認した後に農業委員会総会で審議され、農地基本台帳から除外する手続きを進めていきます。

ただし、転用申請せずに違法に農地以外（資材置場や駐車場など）にした場合は対象に含まれません。農業委員会事務局にご相談ください。



今後、耕作が困難になる恐れがある農地の所有者（相続人など）の方は地区の農業委員、農地利用最適化推進委員または事務局までご相談ください。

全国農業新聞



を購読
しましょう!

経営と暮らしに役立つ情報がいっぱい

- ◆発行日 毎週金曜日
- ◆購読料 一カ月700円 年額8,400円

編集後記



あけましておめでとうございます。

令和2年は新型コロナや高齢化による離農者の増加など農業経営にとっては大変厳しい年でもありました。

このような中、健全な農地の確保に向けた情報等を皆様に発信していくため編集委員一同頑張っていきますので本年もご愛読をよろしくお願いいたします。

編集委員長 長田・委員一同

国が支える 安心が大きくなる 担い手積立年金 農業者年金

[愛称]

3つの要件を満たせばどなたでも加入できます!

- ◆加入資格
- 60歳未満
- 国民年金第1号被保険者
- 年間60日以上農業従事



税制面の優遇措置や終身年金で80歳までの保障付きなど様々なメリットがあります。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ、お申し込みは農業委員会へ
☎ 53-8440 FAX 52-7765